

(様式1)

令和2年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県空港スポーツ緑地 都市計画課

2 施設所在地
富山市秋ヶ島

3 施設設置年度
昭和62 年度

4 設置目的
航空機の離発着の騒音を緩和するとともに、県民誰もがスポーツや様々なレクリエーションを楽しめることを目的として、昭和62年に開園した緩衝緑地

5 施設概要
敷地面積：13.2ha
主な施設
・陸上競技場：16,746㎡ 400mトラック8コース、インフィールド[※]芝生舗装
・テニスコート：砂入り人工芝コート 6面
・ゲートボール広場：4面
・展望広場、芝生広場等

6 指定管理者
(株)野上緑化

7 指定期間
5 年
平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1) 利用者数(人) ※この他、参考となる指標があれば追加

H28	H29	H30	R1	R2
88,565	84,307	84,609	85,629	67,672

(2) 利用(使用)料金収入(千円)

H28	H29	H30	R1	R2
4,355	4,230	3,871	4,233	3,289

【参考】利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

H28	H29	H30	R1	R2
2,299	2,299	4,126	4,164	4,202

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・利用者数は対R1年度比79.0% (17,957人減)、有料公園施設利用料は対R1年度比77.7% (944千円減)となった。
・新型コロナウイルスによる有料公園施設の一時閉鎖、大会や行事等の団体利用の多数のキャンセル等により利用者数と料金収入が大幅に減少した。また、テニスコート照明改修工事による2月中旬からの利用休止も要因の一つである。

(2) サービス向上に向けた取組み

・利用者のニーズに合わせて、供用日の追加、供用時間の延長を行った。
・展望広場に回転式簡易遊具を設置し、子どもの遊び場を提供した。
・障がいや発達に特性を持つ児童を対象とした運動会を、令和元年度から継続して開催した。令和2年度は新たに移動が困難な事業所等もオンラインで参加できるハイブリッド型で実施し、地域住民や関係団体と連携しながら障がい児支援に努めた。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

・令和2年度から、有料公園施設の利用料金徴収にキャッシュレス決済を導入した。
・平成26年度から有料公園施設のウェブ予約を運用し、予約の簡易化、リアルタイムな空き状況の確認による利用促進を図った。
・テニスコートのポイントカードを配布し、リピーターの確保に努めた。また、平成30年度から、平日日中や子どもの利用促進を図るため、平日17時までの利用又はとやま子育て応援団優待カードの提示で、テニスコートのポイントを2倍とした。
・陸上競技場インフィールドの芝の通年緑化に取組み、サッカー等の利用期間を延長した。
・冬期の利用促進を図るため、そり遊び場を整備し、そりの無料貸出しを行った。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	実施方法：①公園利用者にモニターとして調査票を配布 実施期間：R3. 3 実施方法：②イベント参加者にアンケート用紙を配付 実施期間：R2. 8～R2. 10
回答者数	①60人、②88人
結果	①公園を利用しての評価：満足（62%）、やや満足（17%） ②イベント内容は概ね満足、イベントの継続要望や誘導に関する改善要望があった。
結果を踏まえた改善事項	継続要望のあるイベントは令和3年度も実施することとした。また、誘導員を適所に配置し、円滑な運営に努める。

② その他利用者の声を反映させる取組み

・地域住民、利用団体、協働団体の代表者及び富山県総合体育センター指定管理者による運営評価会議を開催した。（新型コロナウイルス対策のため書面での開催。）
・意見投書箱を設置している。

③主な苦情と対応

・テニスコートに隣接する田んぼにボールが飛んでくる。⇒利用者への注意喚起を行ったほか、外周フェンスのかさ上げ改修などを検討。

(5) 個人情報保護の取組み

・個人情報に関するプライバシーポリシーを定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

・地域の低額有償ボランティア「新保花組」と協働し、花壇植替え作業を実施した。
・地域の放課後児童クラブ「新保こども会」と協働し、鯉のぼりを展示した。
・障がい者就労継続支援事業所「NPO法人すずかぜ工房」と協働し、公園管理作業を通じた自立支援活動を実施した。
・障がい者就労移行支援事業所「ヴィスト株式会社」と協働し、公園維持管理作業を行う就労訓練を実施し、トイレ清掃委託により就労の場を提供した。
・富山県立高等支援学校の就労体験を受け入れ、協働団体の就労支援事業所と合同で実習を行った。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

非常時の緊急連絡網、非常管理マニュアルの作成、夜間パトロール、強風大雨後の臨時パトロールなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	6
無	-
無	-

【トラブルの具体的内容と対応】

-

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・富山県民福祉推進会議「やさしい福祉のまちづくり賞」を受賞するなど、公園を活用した福祉事業、地域協働での支援体制が高く評価されている。
・テニスコートの照明改修工事が令和3年5月に終了し、供用が再開される。経年劣化による照度不足により、夜間利用が減少傾向にあったが、設備が更新されたことで夜間利用者の定着と新規利用者の誘致に期待したい。
・引き続き、日常の維持管理に努めるとともに、稼働率向上につながるPRや利用者サービスの向上に向けた一層の取組みを期待したい。